



## ETロボコン 2016 ・ 記者発表会のご案内

組込みシステム分野における初級・若手人材育成を目的に行われている

【ET ソフトウェアデザインロボットコンテスト】(愛称:ETロボコン)は、今年で **15 回目**を迎えます。

9~10月に全国12地区大会を開催、選抜チームによる**チャンピオンシップ大会**は11月16日-17日。

つきましては今年の開催内容につきまして、記者発表会を開催致しますので、ここにご案内申し上げます、ぜひご出席賜りたくお願い申し上げます。

### 『 全て見せます 今年の”新競技コース” ”新走行体” 』

企業エンジニアそして大学・高専・専門・高校の学生が参加する約 350 チームへ、  
実行委員会から呈示される課題、競技内容と走行体が新しく設定されます。

**記者発表会で初披露、デモ走行します！**



ETロボコン 2015 チャンピオンシップ大会(パシフィコ横浜)の様子

- ◆タイトル： ETロボコン 2016 開催・記者発表会
- ◆日時： 2016年2月15日(月) 午後3時30分~5時00分
- ◆場所： ふくい南青山291 (東京都港区南青山5丁目4-41)  
<http://fukui291ma.jp/about/map.html>

- ◆内容：
  - ・ETロボコンとは?ご紹介
  - ・ETロボコン2016 概要・方針 ご説明
  - ・**競技内容・コース・走行体お披露目 デモ走行**
  - ・質疑応答



ご出欠につきまして、2月12日(金)までにメールまたはFAXにてお返事いただけますようお願いいたします。

### ETロボコン2016 開催・記者発表会 出欠票

<input type="checkbox"/> ご出席		ご出席予定人数		名		<input type="checkbox"/> ご欠席	
貴社名		お名前					
媒体名							
電話番号		e-mail					

◇お問い合わせ、ご返信先:ETロボコン実行委員会・本部事務局 担当:中嶋  
103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬町ビル5階 株式会社アフレル内  
TEL/FAX 03-6661-9609 E-mail: er-info@etrobo.jp

## 「ETロボコン」とは？（ETソフトウェアデザインロボットコンテスト 愛称:ETロボコン）

日本の産業競争力に欠くことのできない極めて重要な「組込みシステム」分野における技術教育をテーマに、レゴ® マインドストーム®の車体で決められたコースを自律走行する競技です。同一のハードウェア(車体)のもと、UML等で分析・設計したソフトウェアの技術を競うコンテストです。 ※UML(Unified Modeling Language)  
 企業エンジニアを含めたオープン参加型の、ソフトウェアを競うロボコンで、各企業団体との連携協力により開催されます。2002年 UML ロボットコンテストとして始まり、2005年よりETロボコンと名称を変え、今年で通算15回目の開催となります。

- ◆競技内容： ロボット走行システムのソフトウェア設計モデル内容の審査  
 ロボット走行性能(タイムレース)

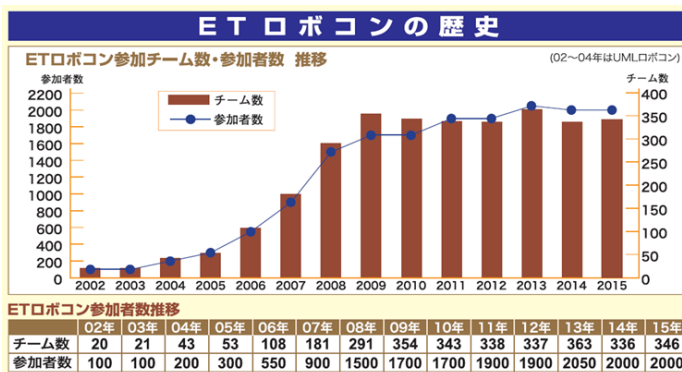
ETロボコン規定ロボット  
 教育用レゴ マインドスト  
 ーム



©2012 The LEGO Group. レゴ、レゴのロゴマーク、レゴ  
 マインドストームは、レゴグループの登録商標です。

## ◆ETロボコンの特徴◆

1. 走行体は全チーム同一・バッテリーも同一規格。違いは搭載されるソフトウェアだけ。ソフトウェアを競うロボコン。
2. 搭載されるソフトウェアの設計内容が公開・審査対象。設計はモデル作成が必須。
3. ソフトウェア開発における教育を目的。参加者向け教育および全国各地区での産学官連携による人材育成の具体的活動。



## ◆参加チーム数・参加者数推移

2015年参加チーム数: 346

2015年参加者数: 2000名

2002年第1回から比較すると参加チーム数は17倍となっています。認知度が上がり、また地区展開とともに、組込みソフトウェアにおける教育機会としての期待効果が表れております。

今年もさらに参加者数を増大させながら全国各地区での組込みソフトウェア人材育成を推進します。

## ◆2015年チャンピオンシップ大会の様子◆

昨年は12地区大会(北海道、東北、北関東、東京、南関東、東海、北陸、関西、中四国、九州北、九州南、沖縄)を開催し、地区大会からの選抜されたチームによるチャンピオンシップ大会をパシフィコ横浜(ET2015併設)で11月に開催致しました。



ロボット走行体による競技会



設計モデル審査結果によるワークショップ